２０２５年８月１日（金）

第4回　英語授業づくり研究会＠熊大附属中学校

生徒に提示するパフォーマンス課題を決めよう

単元末のパフォーマンス課題

目的：〇〇が安心して過ごせるように／誰もが楽しめるイベントになるように　※学校の実態によって変更した方が良い

場面：プレゼンテーション／ワークショップ形式

状況：４人グループ

例：Chloe（もしくは生徒が誰かを設定して）が楽しめるイベントになるように、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、班員に向けてプレゼンテーションしよう。

②①をもとに、どんな生徒になっていてほしいか、どのポイントを評価するかを考えよう

２学期の終わりにどんなコミュニケーションの力をつけさせておきたい？

（　話す　）こと　　発表

事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる

パフォーマンステストでの生徒の理想のコミュニケーション（A評価）の姿

生徒のパフォーマンスをどんな視点で評価する？

条件①　相手の発言（ビデオレターで得た情報など）に配慮して話すことができる。

条件②　事実や自分の考え、気持ちを整理し、話すことができる。

条件③　自分の考えを伝えることができる。

条件が①～③の３つとも満たされている・・・A

条件が①～②の２つが満たされている・・・B

条件が一つしか満たされていない・・・C

①２学期で生徒が学ぶ内容・コミュニケーションを整理しよう

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 単元内のコミュニケーション | 英語の面 | コミュニケーションの面 |
| Unit ４話す（発表） | There is/are～.　There is 構文Show me your guidebook. Show人物something to cover不定詞形容詞的用法 | 〇相手の興味・関心を受け止め、選択肢を提示する〇行為の目的が明確になり、相手意識が高まる〇宗教や文化に基づくルールを尊重する態度 |
| Unit ５話す（やりとり） | Must/ must not　助動詞Have to/ don’t have to・must（話し手の主観的な義務・注意）have to（外的要因による義務・ルール）の使い分けIt’s ~（for us）to~. | 〇話合いを円滑に進めるための質問・リアクション力〇状況に応じて、行動や発言を変える〇相手の発言に配慮して意見を述べる（調整する） |
| Unit ６書く | She’s here to help Fred.不定詞副詞的用法～because…　接続詞I’m glad to hear～. 不定詞副詞的用法（原因） | 〇行動の目的を付け足し、情報を簡潔に伝える〇行動の因果関係、気持ちの背景を相手に伝える〇相手の発言に共感を示し、関心に寄り添う〇相手の性格や興味に合わせて提案する〇相手の気持ちを受け止めて支える |